



# 校長室だより 足立区立第九中学校

第77号 平成29年3月16日発行 長塚琢磨



## 【素敵な3年生へ！卒業おめでとう！】

いよいよ明日卒業式を迎えます。全生徒と全教職員の心を一つにして厳粛かつ感動的な卒業式を創り上げたいと考えています。保護者や地域の皆様にも御協力をよろしくお願いいたします。



特に、3年生は、学校のリーダーとしての自覚と誇りをもって、運動会、文化祭などでみせた立派な姿を卒業式でも期待しています。また、1・2年生は、九中の素晴らしい歴史と伝統を受け継ぐ者として、卒業生を心から祝福してほしいと考えています。

立派になって義務教育を修了していく成長の蔭には、保護者の頑張り、地域の方々のあたたかな支援、教職員の教えなど、様々な力があつたはずです。自分の努力に自信をもつとともに、人への感謝の気持ちを生徒に伝えていただきたいと思います。

## 【善行青少年顕彰式、素敵な九中生！】

3月11日（土）に善行青少年顕彰式があり、太齋青少年対策第十地区委員会会長や寺島青少年課長からお褒めの言葉と賞状をいただきました。九中では、地域清掃活動、小学生への学習支援ボランティア、防災運動会でのボランティア、足立ファミリーマラソンでの給水ボランティアの4団体が表彰を受けました。



思いやりの心で、人の役に立つ行動、社会を明るくする活動に、心から敬意を表するとともに、感謝したいと考えます。さらに広げていきましょう。ありがとうございます。

## 【卒業生に贈る詩】

とてもよく頑張り、立派に巣立っていく卒業生に、次の詩を贈りたいと思います。

樹

草野四郎

おまえが 入学したときは  
まるで かよい苗木のようにだった  
枝もなし そして葉もなかった  
けれども 今日おまえを見るとき  
大きなおどろきに 胸がうたれる  
おまえの幹はしっかりとし  
さしかわす智恵の枝々  
風にそよぐやさしい感情の茂り  
ああ この美しき成長を誰がくれた  
わたしは おまえと一緒に  
このすばらしい恵みに  
心から感謝しよう

## 【3月9日、感動を創り上げた三送会！】

3月9日（木）、私は感動し、ますます生徒たちが好きになりました。1・2年生が卒業生への感謝と素敵さを引き継ぐ意志を全力で表現し、卒業生は1・2年生にお礼と



ともに、あたたかく、力強く、九中の素敵な伝統と誇りを守り、さらに発展するよう伝えました。体育館が揺れる歌声、心に響くメッセージ、ご家庭や地域の皆様が日頃から大切にしているものが、十分発揮されたと考えています。ありがとうございました。

## 【3年生スキー教室で楽しむ！】

3月3日（金）に、3年生の校外学習としてスキー教室があり、私も一緒に行ってまいりました。はじめはスキーをつけるだけで苦勞をしていた生徒たちも、ほんの数時間でスキーを楽しめるようになることに驚きました。



この日は、柔軟な心身とチャレンジ精神の大切さを、生徒から教えてもらいました。

## 【卒業を祝う「もちつき」盛況！】

3月4日（土）に、おやじ・おふくろの会と青少年対策第十地区委員会による「卒業を祝う会」が開催されました。地域の皆様が九中に集い、日本の伝統・文化である「もちつき」を行い、卒業生に振舞うというものです。卒業生の中には、自らもちつきに参加する生徒もいました。



生徒たちは、これらの姿から、地域の皆様が九中を愛し、卒業を祝う思いを実感してくれたと思います。ありがとうございました。これからもよろしく願いいたします。

## 【3.11を忘れない。東日本大震災から学ぼう！】

6年前の3月11日午後2時46分、東北地方太平洋沖で、日本の観測史上最大のマグニチュード9.0という巨大地震が発生し、広い地域に深刻な被害を与えました。

このことから私たちが学んだことは、防災意識を高め、いざというときには、まず自分の命を守り、次に身近な人を助け、さらに地域貢献できることの大切さです。

生徒たちには、これからの人生の中では、様々な困ったことやつらいことがあると思いますが、強い意志と勇気をもって立ち向かっていってほしいと考えています。

### コラム：生徒から学ぶ「素敵な心」「迷いがいい姿勢」

何人もの生徒が、「合格しました。いろいろありがとうございました。」と校長室等に感謝の気持ちを伝えに来てくれました。

私は、「君の努力が実ったね。」「高校で頑張って、卒業するときどんな人間になっているかが大切ですよ。」と話しました。

すると生徒は、「分かっています。だから、今から、スポーツや勉強に頑張っています。」と話してくれました。生徒の素敵な心と迷いのない姿勢に、また学ばせてもらいました。

文武両道